

令和6年度 12月補正予算の概要

- 一般会計補正予算（第4号）
- 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
- モーターボート競走事業会計補正予算（第2号）
- 病院事業会計補正予算（第2号）

令和6年12月
常 滑 市

とこなめ住みたい

世界とつながる

魅力創造都市

TOKONAME CITY

目 次

1	会計別予算規模	1
2	一般会計	2
	（1）款別予算額	2
	（2）性質別予算額	4
	（3）事業等別予算額	5
	（4）債務負担行為	9
	（5）個別事業概要	10
3	特別会計	13
	後期高齢者医療特別会計	13
	介護保険事業特別会計	13
4	企業会計	14
	モーターボート競走事業会計	14
	病院事業会計	15

1 会計別予算規模

■ 一般会計

補正予算規模は2億8,367万3千円の増額で、補正後の予算額を314億404万9千円としました。

来年度の小中学校学級数増や教科書改訂に伴う備品、教科書等の購入、国の補助制度を活用した高齢者施設への補助事業に係る補正などを計上しています。

また、人事異動による人件費の整理に係る補正を計上しています。

■ 特別会計

後期高齢者医療特別会計及び介護保険事業特別会計において、人件費の整理等に係る補正を計上しています。

■ 企業会計

モーターボート競走事業会計においては売上の増額に伴う補正、病院事業会計においては重要資産の取得に係る補正を計上しています。

《 会 計 別 予 算 規 模 》

(単位：千円)

会 計 別		補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計		31,120,376	283,673	31,404,049
特 別 会 計		11,442,785	60,059	11,502,844
内 訳	国 民 健 康 保 険 事 業	5,052,139	0	5,052,139
	後 期 高 齢 者 医 療	1,023,080	3,891	1,026,971
	介 護 保 険 事 業	5,246,385	56,168	5,302,553
	常滑駅周辺土地区画整理事業	121,181	0	121,181
企 業 会 計		77,004,239	7,581,434	84,585,673
内 訳	下 水 道 事 業	4,889,834	0	4,889,834
	水 道 事 業	1,953,477	0	1,953,477
	モーターボート競走事業	60,832,153	7,581,434	68,413,587
	病 院 事 業	9,328,775	0	9,328,775
合 計		119,567,400	7,925,166	127,492,566

2 一般会計

(1) 款別予算額

(議案第70号)

(歳入)

(単位：千円)

款別	補正前の額	構成比 %	補正額	補正後の額	構成比 %
1 市 税	12,178,106	39.1	0	12,178,106	38.8
2 地 方 譲 与 税	278,936	0.9	0	278,936	0.9
3 利 子 割 交 付 金	3,000	0.0	0	3,000	0.0
4 配 当 割 交 付 金	48,000	0.2	0	48,000	0.1
5 株式等譲渡所得割 交 付 金	36,000	0.1	0	36,000	0.1
6 法 人 事 業 税 交 付 金	210,000	0.7	0	210,000	0.7
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,400,000	4.5	0	1,400,000	4.5
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	0.0	0	1	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	60,000	0.2	0	60,000	0.2
10 地 方 特 例 交 付 金	353,902	1.1	0	353,902	1.1
11 地 方 交 付 税	963,832	3.1	0	963,832	3.1
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000	0.0	0	10,000	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	20,470	0.1	0	20,470	0.1
14 使 用 料 及 び 手 数 料	343,898	1.1	0	343,898	1.1
15 国 庫 支 出 金	3,715,486	11.9	73,193	3,788,679	12.1
16 県 支 出 金	1,674,006	5.4	6,975	1,680,981	5.3
17 財 産 収 入	264,081	0.9	0	264,081	0.8
18 寄 附 金	91,211	0.3	24,800	116,011	0.4
19 繰 入 金	1,488,575	4.8	150,000	1,638,575	5.2
20 繰 越 金	941,660	3.0	0	941,660	3.0
21 諸 収 入 (うち競艇事業収入)	5,355,362 (4,200,000)	17.2 (13.5)	28,705 (0)	5,384,067 (4,200,000)	17.1 (13.4)
22 市 債	1,683,850	5.4	0	1,683,850	5.4
計	31,120,376	100.0	283,673	31,404,049	100.0

(歳 出)

(単位：千円)

款 別	補正前の額	構成比 %	補 正 額	補正後の額	構成比 %
1 議 会 費	210,468	0.7	1,756	212,224	0.7
2 総 務 費	7,814,081	25.1	117,807	7,931,888	25.2
3 民 生 費	9,021,162	29.0	139,133	9,160,295	29.2
4 衛 生 費	2,781,662	9.0	10,175	2,791,837	8.9
5 労 働 費	29,025	0.1	0	29,025	0.1
6 農 林 水 産 業 費	659,912	2.1	8,713	668,625	2.1
7 商 工 費	754,949	2.4	17,506	772,455	2.5
8 土 木 費	2,799,150	9.0	△ 45,553	2,753,597	8.8
9 消 防 費	930,476	3.0	△ 4,413	926,063	2.9
10 教 育 費	3,652,041	11.7	32,546	3,684,587	11.7
11 災 害 復 旧 費	5	0.0	0	5	0.0
12 公 債 費	1,938,346	6.2	0	1,938,346	6.2
13 諸 支 出 金	384,797	1.2	0	384,797	1.2
14 予 備 費	144,302	0.5	6,003	150,305	0.5
計	31,120,376	100.0	283,673	31,404,049	100.0

(2) 性質別予算額

(歳 出)

(単位：千円)

区 分	補正前の額	構成比 %	補 正 額	補正後の額	構成比 %
義 務 的 経 費	11,346,296	36.4	130,035	11,476,331	36.5
人 件 費	4,431,284	14.2	54,207	4,485,491	14.3
扶 助 費	4,976,666	16.0	75,828	5,052,494	16.1
公 債 費	1,938,346	6.2	0	1,938,346	6.1
消 費 的 経 費	9,733,984	31.3	112,641	9,846,625	31.3
物 件 費	5,019,196	16.1	46,335	5,065,531	16.1
維 持 補 修 費	173,312	0.6	0	173,312	0.5
補 助 費 等	4,541,476	14.6	66,306	4,607,782	14.7
投 資 的 経 費	2,836,977	9.1	15,312	2,852,289	9.1
普 通 建 設 事 業 費	2,836,972	9.1	15,312	2,852,284	9.1
災 害 復 旧 事 業 費	5	0.0	0	5	0.0
失 業 対 策 事 業 費	0	0.0	0	0	0.0
そ の 他 経 費	7,203,119	23.2	25,685	7,228,804	23.1
積 立 金	5,033,652	16.2	24,800	5,058,452	16.1
投 資 及 び 出 資 金	409,099	1.3	0	409,099	1.3
貸 付 金	114,418	0.4	0	114,418	0.4
繰 出 金	1,501,648	4.8	△ 5,118	1,496,530	4.8
前年度繰上充当金	0	0.0	0	0	0.0
予 備 費	144,302	0.5	6,003	150,305	0.5
計	31,120,376	100.0	283,673	31,404,049	100.0

(3) 事業等別予算額

※ 事業名等が網掛けの事業は、「個別事業概要」に詳細を掲載しています。

(歳入)

(単位：千円)

款	項	目	細 節 名	補正前	補正額	補正後	内 容
15 国庫支出金	1	1	介護給付費・訓練等給付費負担金	457,775	7,855	465,630	事業費増に伴う増額
	1	1	生活保護費負担金	296,910	40,770	337,680	事業費増に伴う増額
	2	2	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	0	15,312	15,312	事業実施に係る交付金の計上
	2	2	地域子ども・子育て支援事業費補助金	86,508	3,047	89,555	事業費増に伴う増額
	2	2	母子家庭等自立支援給付金支給事業費補助金	1,260	1,809	3,069	事業費増に伴う増額
	2	2	障害者自立支援給付支払等システム改修費補助金	0	4,400	4,400	事業実施に係る補助金の計上
16 県支出金	1	1	介護給付費・訓練等給付費負担金	228,887	3,928	232,815	事業費増に伴う増額
	2	2	地域子ども・子育て支援事業費補助金	69,610	3,047	72,657	事業費増に伴う増額
18 寄附金	1	1	ふるさと納税寄附金	81,700	24,800	106,500	寄附見込額の増額
19 繰入金	1	1	財政調整基金繰入金	400,000	150,000	550,000	事業費の一部財源として繰入【R6年度末残高 18.9億円】
21 諸収入	5	5	デジタル基盤改革支援補助金	146,280	2,376	148,656	事業費増に伴う増額
	5	5	能登半島地震被災地職員派遣負担金	4,902	△ 117	4,785	人件費の整理に伴う減額
	5	5	自治総合センターコミュニティ助成金(防災)	4,000	△ 4,000	0	不採択による減額
	5	5	過年度介護給付費・訓練等給付費返還金	0	19,147	19,147	障害者グループホームの障害福祉サービス不正請求に係る返還金の計上
	5	5	常滑武豊衛生組合決算剰余金返還金	22,671	11,299	33,970	決算剰余金確定に係る増額
計				31,120,376	283,673	31,404,049	

(歳 出)

(単位：千円)

款	項	目	区分	事業名	補正前	補正額	補正後	内 容
				職員人件費等	3,364,729	52,973	3,417,702	人件費の整理に係る増額
2 総務費	1	8		福祉基金積立金（健康・福祉）	7,400	4,300	11,700	寄附見込額の増に伴う増額
	1	8		ふるさとづくり事業基金積立金（教育・文化）	13,500	5,700	19,200	寄附見込額の増に伴う増額
	1	8		ふるさとづくり事業基金積立金（環境）	4,500	6,700	11,200	寄附見込額の増に伴う増額
	1	8		やきもの散歩道地区景観保全基金積立金	2,800	700	3,500	寄附見込額の増に伴う増額
	1	8		ふるさとづくり事業基金積立金（市長お任せ）	43,600	4,700	48,300	寄附見込額の増に伴う増額
	1	8		ふるさとづくり事業基金積立金（産業・観光）	9,900	2,700	12,600	寄附見込額の増に伴う増額
	1	8		ふるさと納税利用促進事業費	40,745	12,034	52,779	寄附見込額の増に伴う必要経費の増額
	1	11		コミュニティ助成金（防災）	4,000	△ 4,000	0	自治総合センターコミュニティ助成金の不採択による減額
	3	1		第3次戸籍電算化事業費	12,318	2,376	14,694	システム標準化対応に伴うシステム改修費の増額
3 民生費	1	1		介護保険事業特別会計繰出金	817,952	△ 9,009	808,943	システム改修費の減等に係る減額
	1	1		後期高齢者医療特別会計繰出金	224,804	3,891	228,695	人件費の整理に係る増額
	1	1		過年度国県負担金等返還金	1	19,385	19,386	前年度事業費確定等に係る増額（障害者自立支援給付費分等）
	1	1		愛知県後期高齢者医療広域連合市町村負担金	696,828	12,281	709,109	前年度負担金の精算額確定に係る増額
	1	2		障害者居宅介護費	43,207	15,711	58,918	居宅介護の利用時間の増に伴う増額
	1	3	新規	地域介護・福祉空間整備等補助金	0	15,312	15,312	高齢者施設への非常用自家発電設備整備に係る補助金の計上

款	項	目	区分	事業名	補正前	補正額	補正後	内 容
3 民生費	2	1		母子家庭等自立支援 給付金支給事業費	2,000	2,092	4,092	高等職業訓練促進給付金の申 請件数増に伴う増額
	2	1		過年度国県負担金等 返還金	1	20,821	20,822	前年度事業費確定に係る増額 (出産・子育て応援交付金分 等)
	2	1		児童発達支援等給付 事務費	583	8,800	9,383	国の要綱改正に伴う障害福祉 サービス等システムの改修に 係る増額
	2	2		過年度国県負担金等 返還金	1	6,963	6,964	前年度事業費確定に係る増額 (子どものための教育・保育 給付交付金分等)
	2	3		一時預かり事業会計 年度任用職員 6人	10,815	2,100	12,915	人件費の整理に係る増額 (5人→6人)
	2	4		児童館会計年度任用 職員 35人	19,657	△ 6,343	13,314	人件費の整理に係る減額 (44人→35人)
	2	4		児童育成クラブ事業 会計年度任用職員 56人	45,567	9,142	54,709	人件費の整理に係る増額 (55人→56人)
	3	2		法定扶助費	395,880	54,360	450,240	生活保護受給者数等の増に伴 う増額
	3	2		過年度国県負担金等 返還金	1	1,345	1,346	前年度事業費確定に係る増額 (生活扶助費分等)
4 衛生費	1	2		過年度国県負担金等 返還金	1	9,511	9,512	前年度事業費確定に係る増額 (新型コロナウイルスワクチ ン接種対策費負担金分等)
	1	4		火葬業務委託料	12,741	△ 1,062	11,679	委託金額の確定に係る減額
7 商工費	1	7	新規	観光案内所事業費	0	1,678	1,678	陶磁器会館での観光案内等業 務委託に係る事業費の計上
10 教育費	2	1		小学校校用備品購入 費	4,222	1,975	6,197	新年度の学級数増に係る増額
	2	2		小学校教材購入費	5,194	350	5,544	新年度の学級数増に係る増額
	3	1		中学校校用備品購入 費	3,397	1,447	4,844	新年度の学級数増に係る増額
	3	1		中学校燃料、光熱水 費	30,498	3,374	33,872	猛暑による使用量の増等に係 る増額
	3	2	新規	中学校教科書改訂費	0	15,181	15,181	教科書改訂に係る増額

款	項	目	区分	事業名	補正前	補正額	補正後	内 容
10 教育費	3	2		中学校教材購入費	2,683	182	2,865	新年度の学級数増に係る増額
14 予備費	1	1		予備費	144,302	6,003	150,305	予算整理
計					31,120,376	283,673	31,404,049	

【人件費補正(+52,973千円)の主な内容】

- 退職者数に伴う増(+9人)
+36,385千円(退職手当+66,817千円、途中退職に伴う給料等の減△30,432千円)
- 諸手当の増
+8,522千円(時間外手当、期末手当、児童手当等)

(4) 債務負担行為

○ 下記の事業について、債務負担行為を追加します。

事項	期間	限度額
知多半島総合医療センター通院用 シャトルバス運行事業	令和6年度～令和7年度	15,787千円

(事業の概要)

- ・知多半島りんくう病院と知多半島総合医療センター間の通院用無料シャトルバスの運行

○ 下記の事業について、債務負担行為を変更します。

事項	変更前		変更後	
	期間	限度額	期間	限度額
第3次戸籍電算化事業	令和6年度 ～ 令和7年度	12,958千円	令和6年度 ～ 令和7年度	10,582千円

(変更理由)

- ・システム標準化対応に伴うシステム改修の内容が確定したことにより、令和7年度支払予定額の一部を令和6年度に支払うため

(5) 個別事業概要

3款 民生費

新規

地域介護・福祉空間整備等補助金

高齢介護課

高齢者施設の非常用自家発電設備の整備を促進します

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	0	0	0	0	0	0
補正額	15,312	15,312	0	0	0	0
補正後	15,312	15,312	0	0	0	0

【補正理由】

国の補助金を活用して、高齢者施設等が災害による停電時に、施設機能を維持するための電力を確保できるよう、非常用自家発電設備の整備を促進します。

【補正事業の概要】

補助対象事業	事業内容	施設名	補助単価	数量(単位)	交付予定金額
認知症高齢者グループホーム等 防災改修等支援事業	非常用自家発電設備の整備	特別養護老人ホーム ヴィラ南陵	15,400千円	1施設	15,312千円 (※1)

※1 補助単価と見積額を比較して低い方の額

小中学校校用備品購入費・教材購入費

学校教育課

小中学校の学級数増に伴い必要な備品等を購入します

(1) 小学校校用備品購入費

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	4,222	0	0	0	0	4,222
補正額	1,975	0	0	0	0	1,975
補正後	6,197	0	0	0	0	6,197

(2) 小学校教材購入費

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	5,194	0	0	0	0	5,194
補正額	350	0	0	0	0	350
補正後	5,544	0	0	0	0	5,544

(3) 中学校校用備品購入費

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	3,397	0	0	0	0	3,397
補正額	1,447	0	0	0	0	1,447
補正後	4,844	0	0	0	0	4,844

(4) 中学校教材購入費

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	2,683	0	0	0	0	2,683
補正額	182	0	0	0	0	182
補正後	2,865	0	0	0	0	2,865

【補正事業の概要・理由】

市内の小学校4校、中学校2校では令和7年度から学級数が増加するため、4月から授業を始められるよう必要な備品等を購入します。

【令和7年度の学級数増の見込】

- ・三和小学校 特別支援学級 1学級
- ・鬼崎北小学校 特別支援学級 1学級
- ・鬼崎南小学校 特別支援学級 1学級
- ・常滑西小学校 特別支援学級 2学級
- ・常滑中学校 普通学級 1学級
- ・南陵中学校 特別支援学級 2学級

【購入内容】

事務机や教卓、配膳台等の必要な備品の他、特別支援学級については、個々の児童の特性に応じた備品・教材等を購入します。

【スケジュール】

- 令和7年3月 各校へ納品
- 4月 使用開始

新規**中 学 校 教 科 書 改 訂 費**

学校教育課

教師用の教科書・指導書・教材を購入します

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	0	0	0	0	0	0
補正額	15,181	0	0	0	0	15,181
補正後	15,181	0	0	0	0	15,181

【補正事業の概要・理由】

令和7年度に中学校の教科書改訂が行われることに伴い、教師用の教科書及び指導書並びに教材を購入します。

【事業費】

- ・ 青海中学校 3,489,756円
- ・ 鬼崎中学校 4,034,698円
- ・ 常滑中学校 4,117,491円
- ・ 南陵中学校 3,538,823円

【スケジュール】

令和7年3月 各校へ納品
4月 使用開始



3 特別会計

後期高齢者医療特別会計

(議案第 71 号)

補正予算規模は、歳入歳出それぞれ 389 万 1 千円の増額で、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ 10 億 2,697 万 1 千円としました。

歳入では、人件費の整理により一般会計からの繰入金を 389 万 1 千円の増額としました。

歳出では、人件費の整理により総務費を 389 万 1 千円の増額としました。

【歳入】

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
3 繰入金	224,804	3,891	228,695
合 計	1,023,080	3,891	1,026,971

【歳出】

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	49,788	3,891	53,679
合 計	1,023,080	3,891	1,026,971

介護保険事業特別会計

(議案第 72 号)

補正予算規模は、歳入歳出それぞれ 5,616 万 8 千円の増額で、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ 53 億 255 万 3 千円としました。

歳入では、人件費の整理及びシステム改修費補助金の減額により、国庫支出金を 234 万 4 千円減額しました。また、過年度の介護給付費の精算等により、支払基金交付金を 635 万 4 千円増額しました。そのほか、人件費の整理により、県支出金を 31 万 3 千円減額、システム改修費の減額や繰越金の活用などにより、繰入金を 5,900 万 9 千円減額、前年度決算額の確定により、繰越金を 1 億 1,148 万円増額しました。

歳出では、人件費の整理及びシステム改修費の減額により、総務費を 1,039 万 6 千円減額しました。また、人件費の整理により、地域支援事業費を 150 万 8 千円増額しました。そのほか、前年度決算額の確定等により、基金積立金を 1,650 万 2 千円増額、過年度の介護給付費の精算等により、諸支出金を 4,855 万 4 千円増額しました。

【歳入】

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
3 国庫支出金	1,196,769	△ 2,344	1,194,425
4 支払基金交付金	1,344,839	6,354	1,351,193
5 県支出金	739,022	△ 313	738,709
7 繰入金	867,952	△ 59,009	808,943
8 繰越金	18,120	111,480	129,600
合 計	5,246,385	56,168	5,302,553

【歳出】

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	137,458	△ 10,396	127,062
3 地域支援事業費	212,239	1,508	213,747
4 基金積立金	43	16,502	16,545
6 諸支出金	11,010	48,554	59,564
合 計	5,246,385	56,168	5,302,553

4 企業会計

モーターボート競走事業会計

(議案第73号)

収益的収入予算では、電話投票及び場間場外舟券発売において当初の見込みを上回る売上実績があることにより、舟券発売金の営業収益を82億3,383万4千円増額し、総収入額を709億7,576万1千円としました。

収益的支出予算では、人事異動等に伴う人件費の整理、電話投票等の売上増加に伴い必要となる舟券払戻金、負担金及び公納付金の増額、令和7年度開催予定のGⅡレディースオールスター関係費の計上など、営業費用を75億7,197万6千円増額、並びに営業外費用を78万8千円増額し、総額を678億1,904万2千円としました。

資本的支出予算では、令和6年度から令和7年度の継続費としていた進行表示盤及び締切表示盤更新工事について令和6年度に完了できるため、継続費の補正とともに施工費用867万円を増額し、総額を5億9,454万5千円としました。

また、GⅡレディースオールスター関係費などに係る債務負担行為を追加します。

◎決算見込(8月31日時点)

	電話投票売上	場間場外売上
決算見込額	48,537,400千円	11,570,000千円
当初見込額	42,168,000千円	9,871,600千円
差 引	6,369,400千円	1,698,400千円

3条 収益的収支

【収入】

(単位：千円)

款	項	補正前	補正額	補正後
1 競艇事業収益	1 営業収益	62,618,107	8,233,834	70,851,941
合 計		62,741,927	8,233,834	70,975,761

【支出】

(単位：千円)

款	項	補正前	補正額	補正後
1 競艇事業費用	1 営業費用	59,761,197	7,571,976	67,333,173
	2 営業外費用	435,079	788	435,867
合 計		60,246,278	7,572,764	67,819,042

4条 資本的収支

【支出】

(単位：千円)

款	項	補正前	補正額	補正後
1 資本的支出	1 建設改良費	275,865	8,670	284,535
合 計		585,875	8,670	594,545

【継続費補正】

事業名	補正前			補正後		
	総 額	年度	年 割 額	総 額	年度	年 割 額
進行表示盤及び 締切表示盤更新工事	21,560千円	6	8,600千円	17,270千円	6	17,270千円
		7	12,960千円		7	0円

【債務負担行為補正（追加）】

事項	期間	限度額
令和7年度出走表印刷業務委託	令和6年度～令和7年度	35,269 千円
GⅡレディースオールスター クオカード購入	令和6年度～令和7年度	2,145 千円
GⅡレディースオールスター ノベルティ購入	令和6年度～令和7年度	7,000 千円
GⅡレディースオールスター パンフレット制作業務委託	令和6年度～令和7年度	2,530 千円
常滑・丸亀コラボ 全国キャンペーン運営業務委託	令和6年度～令和7年度	25,000 千円
GⅡレディースオールスター イベント運営業務委託	令和6年度～令和7年度	11,000 千円
GⅡレディースオールスター 電話投票キャンペーン運営業務委託	令和6年度～令和7年度	5,500 千円
GⅡレディースオールスター セレモニー運営業務委託	令和6年度～令和7年度	5,500 千円
令和7年度電話投票売上向上施策 運営業務委託	令和6年度～令和7年度	30,000 千円
GⅡレディースオールスター 特設サイト運営業務委託	令和6年度～令和7年度	3,300 千円

病院事業会計

(議案第 74 号)

令和7年度の半田市立半田病院との経営統合に向けて、統合後の診療機能に合わせた医療機器の適正化を図り、効率的な医療提供体制を構築するため、関連する予算を補正します。

高額な保守費用削減のため、令和6年度をもって廃止する方針とした血管撮影装置(アンギオグラフィ)の代替機器として使用可能な移動型デジタル式汎用一体型X線透視診断装置(モバイルCアーム)を整備するため、重要な資産の取得として同医療機器を追加します。

なお、事業費は購入予定医療機器の見直し及び請負残等により、現計予算内で対応するため、収支予算額に係る補正はありません。

【移動型デジタル式汎用一体型X線透視診断装置(モバイルCアーム)の概要】

高解像度の透視機能を持ち、リアルタイムでデジタルX線画像を表示することができる装置。

可動性があり、アーム部分も自在に回転でき、あらゆる角度からのX線撮影が可能のため、外科的処置や血管造影検査、治療など様々な用途で利用される。



モバイルCアーム

事業費：27,000 千円